



# 10年先の代理店経営を考える

## 山梨代協 フォーラム2022を開催



山梨代協(土曜契会)は2月3日、山梨代協フォーラム2022「10年先の代理店経営を考える」をオンラインで開催した。フォーラムは2部構成で、第一部では損保会社7社の支店長などがパネリストとして一堂に会し、各社の施策やDX(デジタルトランスフォーメーション)を踏まえた今後の事業展開などについて紹介。第二部では県内代理店4氏がそれぞれの取り組みを紹介した。第二部のパネリストは中山毅氏(MS関東申信越株式会社取締役山梨統括支店長)、稲田博氏(株式会社サンライフ保険代表取締役)、坂本健一氏(株式会社ウイス坂本代表取締役)、小俣藤夫氏(株式会社P-agent代表取締役)の4氏。コーディネーターは柴田剛氏(山梨代協西支部長)を務めた。

### 損保7社の支店長等がオンライン上で集う

【第一部】 現在注力している取り組みや今後の事業展開などについて。あおいニッセイ同和損保 当社ではテレマテイクス自動車保険に最大の経営資源をつぎ込んでいる。昨年9月には累計販売台数が100万件を突破した。一方で商品の取り組みや今後の事業展開などについてもまだ改善すべき点はあるので、よりよい商品・サービスの提供に力を入れている。また、当社は中小企業向けに、デジタルトランスフォーメーションを進めるためのサポートを提供している。また、当社は中小企業向けに、デジタルトランスフォーメーションを進めるためのサポートを提供している。

### 代理店4氏が自社の強みや課題を紹介

【第二部】 組織概要は、中山 三井住友海上の代理店では人員は営業担当10名、事務担当3名、経理担当1名の計14名。企業リスクに特化した法人開拓が強みであり特徴だ。



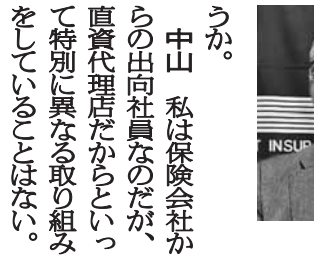
小俣氏



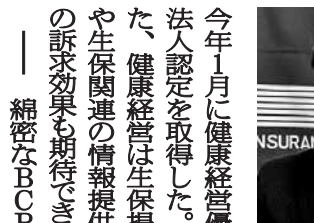
柴田氏

稲田 損保ジャパンの専属代理店で、人員は営業社員8名、内務社員5名の計13名。本店は甲府市にあり、大月市に支店を構えている。本店と支店で格差が生じないように維持管理が課題と認識している。BCPの取り組みに注力している。

中山 三井住友海上の代理店では人員は営業担当10名、事務担当3名、経理担当1名の計14名。企業リスクに特化した法人開拓が強みであり特徴だ。



中山氏



坂本氏

- ◆パネリスト
  - あおいニッセイ同和損保 山梨支店長 梶山 治哉氏
  - AI G損保 山梨支店長 大西 正人氏
  - 共栄火災 甲府支店長 八尋 英樹氏
  - 損保ジャパン 山梨支店長 佐々木 剛氏
  - 東京海上日動 山梨支店長 川口 裕司氏
  - 日新火災 山梨サービス支店支店長代理 織田 睦子氏
  - 三井住友海上 山梨支店長 浅妻 和範氏
- ◆コーディネーター
  - 小俣 藤夫氏 (日本代協副会長、山梨代協副会長)

# 新時代を切り拓く代理店



中山氏



稲田氏



坂本氏

中山 私は保険会社からの出向社員なのだが、直営代理店だからといって特別に異なる取り組みをしていることはない。稲田 当社は地域密着を理念としているので、BCPに限らず地域に貢献するための取り組みの推進を心がけている。B

稲田 損保ジャパンの専属代理店で、人員は営業社員8名、内務社員5名の計13名。本店は甲府市にあり、大月市に支店を構えている。本店と支店で格差が生じないように維持管理が課題と認識している。BCPの取り組みに注力している。

中山 私は保険会社からの出向社員なのだが、直営代理店だからといって特別に異なる取り組みをしていることはない。稲田 当社は地域密着を理念としているので、BCPに限らず地域に貢献するための取り組みの推進を心がけている。B

稲田 当社は地域密着を理念としているので、BCPに限らず地域に貢献するための取り組みの推進を心がけている。B

中山 私は保険会社からの出向社員なのだが、直営代理店だからといって特別に異なる取り組みをしていることはない。稲田 当社は地域密着を理念としているので、BCPに限らず地域に貢献するための取り組みの推進を心がけている。B

稲田 当社は地域密着を理念としているので、BCPに限らず地域に貢献するための取り組みの推進を心がけている。B

稲田 損保ジャパンの専属代理店で、人員は営業社員8名、内務社員5名の計13名。本店は甲府市にあり、大月市に支店を構えている。本店と支店で格差が生じないように維持管理が課題と認識している。BCPの取り組みに注力している。

中山 三井住友海上の代理店では人員は営業担当10名、事務担当3名、経理担当1名の計14名。企業リスクに特化した法人開拓が強みであり特徴だ。

稲田 損保ジャパンの専属代理店で、人員は営業社員8名、内務社員5名の計13名。本店は甲府市にあり、大月市に支店を構えている。本店と支店で格差が生じないように維持管理が課題と認識している。BCPの取り組みに注力している。

中山 三井住友海上の代理店では人員は営業担当10名、事務担当3名、経理担当1名の計14名。企業リスクに特化した法人開拓が強みであり特徴だ。

稲田 損保ジャパンの専属代理店で、人員は営業社員8名、内務社員5名の計13名。本店は甲府市にあり、大月市に支店を構えている。本店と支店で格差が生じないように維持管理が課題と認識している。BCPの取り組みに注力している。

中山 三井住友海上の代理店では人員は営業担当10名、事務担当3名、経理担当1名の計14名。企業リスクに特化した法人開拓が強みであり特徴だ。